

感染症情報 4月15日～21日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	998例(堺市	81例)
②RSウイルス感染症	865例(堺市	72例)
③溶連菌感染症	691例(堺市	78例)
④手足口病	209例(堺市	22例)
⑤咽頭結膜熱	78例(堺市	3例)

府下304医療機関(堺市29)から

インフルエンザ	314例(堺市	18例)
---------	---------	------

報告数による順位。前週比16.1%増の2,984件であった。感染性胃腸炎が府下で前週比10%増、堺市で前週63例→今回81例。RSウイルス感染症が府下で12%増、堺市で95例→72例であった。定点当たり大阪府は3.95→4.41、堺市で5.00→3.79であった。溶連菌感染症が府下で37%増、堺市で前週69例→今回78例。手足口病が府下で31%増、堺市で前週24例→今回22例であった。咽頭結膜熱が府下で3%増、堺市で前週4例→今回3例であった。

インフルエンザが府下で前週391例→今回314例で前週比20%減であった。堺市で前週52例→今回18例は65%の大幅減であった。定点当たり大阪府は1.29→1.03になった。堺市は1.79→0.62であった。

府下304医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症	974例(堺市	82例)
大阪府定点 3.20	堺市定点	2.83

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
45	94	80	157	87	77	84	98	87	85	80	974

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週900例→今回974例は8%増、定点当たり2.96→3.20となった。堺市で前週91例→今回82例は10%減、定点当たり3.14→2.83で久々に大阪府平均を下回った。

麻疹や風疹の報告はなかった。